

令和7年度第2回学校経営協議会議事録

令和7年5月21日 17:30～18:45

1 会長挨拶

気候の異変で体調に気をつけましょう。世の中の出来事、経済の不安等もあり前向きにいきましょう。

2 学校評価について〔副校長〕

資料「学校評価計画表」参照

成果 UD を重視した授業改善を進めたことで、学習参加意欲を高めた。組織的対応力が高まり、児童に 複数の教員が、具体的に関わることができるようになった。

課題 学力の二極化傾向が見られる。個に応じた指導の継続が必要である。

3 学校の現状報告

○校長より〔代理副校長〕

資料 「学校からの学校評価に基づいた現状報告」参照

5 月連休が終わり、落ち着いて生活できる状況となった。6 年は移動教室を無事終えた。気候の変化に伴い、熱中症対策もしながら、授業を進めていきたい。

○副校長より

教職員働き方改革の実施

教員意識調査。ペーパーレスでの会議、SSS の活用

教科担任制実施、授業日数の調整の課題がある。

○地域連携教育〔教務主任〕

安全な歩き方の指導 消防写生会

食育活動「グリンピースのさやむき」 お薬教室

移動教室（5，6年生）

ナラミースタッフさんとの顔合わせをおこなった。4 月に見通しが立てられた。

○生活〔生活指導主任〕

自己肯定感のもたせ方について大切にしたい。

廊下歩行など守れなかったことについて取り組んでいる。

いじめ防止 対策委員会開始

体力向上 スポーツタイムの縄跳び スポーツテスト 健康診断 生活習慣の啓発

○研究〔研究主任〕

R'7「四小これだけは身に付けさせたい基礎基本」の実施

ベーシックドリル基礎基本と授業改善

授業のUD 読書マラソン、補充、反復学習

授業改善 講師を招いての模範授業や講演を実施して、授業に生かす。

教員が学びたいことの希望をとって学んでいく。

4 令和7年度のCS予算について〔副校長〕

資料「令和7年度コミュニティ・スクール予算の執行について」小平市教育委員会教育部から

需用費を事務費と活動費に分けている。

学校令達費というのはどのようなものかわかりにくい。

余ったら、返納するのか。→返納する。

5 熟議／講演会テーマ

○ワークショップ

「プレイバックシアター」ジョナサンフォックスが開発したメソッド。

コンダクターが個人をひきだし、アクターが即興的に演じる体験活動を行う。

その人それぞれのストーリーがあることを実感し、一体感、コミュニティづくりに有効

○地域学習支援課〔小平市〕の講演

○出前講座

○指導課 特別支援教育の話等

6 その他

質問 模範授業とは？

「その教育に精通した指導教諭を招き、実際に授業を参観して学ぶ。」